

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	英語1		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	前期 金曜1限2限	教室名	1校舎801.802
担 当 教 員	①ILCスタッフ ②松良尚子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
英語でのコミュニケーションを重視した指導を通じて生きた英語に触れ、基礎英会話力を向上させることを目的とする。主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、スピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験。60点以上で合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press						
《授業外における学習方法》						
該当するテキストのページを見ておきましょう。						
《履修に当たっての留意点》						
授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can greet people and take leave 初対面の相手に対し、適切な挨拶ができるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。	
		各コマにおける授業予定	L. 1 How are you? Introductions			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can introduce oneself and others, ask for personal information 自分のこと、相手のことを英語で述べられるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。	
		各コマにおける授業予定	L. 2, 3 Nice to meet you			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can make small talk トピックを用いて相手と話を出来る	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。	
		各コマにおける授業予定	L. 4 Nice weather, isn't it?			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can express likes and dislikes 興味のあること・ないことについて述べられるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。	
		各コマにおける授業予定	L. 5, Music			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can talk about favorites and use return questions 好きなものについて話すことができ、質問を返すことができるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。	
		各コマにおける授業予定	L. 6 Movies			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can ask for and give opinions 自分の意思を相手に伝えられるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 8 Adventure sports		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	Review Units 1-6, Unit 8 の復習	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 1-6, 8 Review		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can ask about and describe family members 家族について会話ができるようになる。	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 9 Family		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can describe and compare personalities 周りの人間、自分の性格を伝えられるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 10 Personalities		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can ask about, describe and offer compliments about outfits ファッションについて話し、相手のファッションについて褒めることができるようになる。	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 11, 12 Clothes		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can ask about and describe routines 様々な表現を用いて、時間について説明できるようになる	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 13, 7 Daily schedules		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can ask follow-up questions 相手の答えに対して、質問をして会話を続けることができるようになる。	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 14 Extend conversation		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	Can ask about and describe sequences 出来事の起こった順に説明ができるようになる。	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	L. 15 Sequences		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	Review of materials up to this point 授業内容の復習、試験の準備	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	Recap		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	本試験	Speak Now 1	該当するテキストの頁を見ておきましょう。
		各コマにおける授業予定	test		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	英語1		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	前期 金曜1限2限	教室名	1校舎801.802
担当教員	①ILCスタッフ ②松良尚子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
英語でのコミュニケーションを重視した指導を通じて生きた英語に触れ、基礎英会話力を向上させることを目的とする。主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、スピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験。60点以上で合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press						
《授業外における学習方法》						
該当するテキストのページを見ておきましょう。						
《履修に当たっての留意点》						
授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	簡単な英会話が話せるようになる。	配布資料	高校までに学んだ英語の復習を行う	
		各コマにおける授業予定	これ迄に学習した内容から簡単な会話を試みる。			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	今までの学びを文章で表現出来るようになる。	配布資料	高校までに学んだ英語の復習を行う	
		各コマにおける授業予定	総復習			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	今までの学びを文章で表現出来るようになる。	配布資料	高校までに学んだ英語の復習を行う	
		各コマにおける授業予定	総復習			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	簡単な英会話がヒアリング出来るようになる。	配布資料	高校までに学んだ英語の復習を行う	
		各コマにおける授業予定	総復習の振り返り			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	簡単な英会話について理解できるようになる。	配布資料	高校までに学んだ英語の復習を行う	
		各コマにおける授業予定	総復習			